

施設なすの規模拡大により経営を安定

経営体の概要(現況)

平成22年 基幹作物: 水稲、施設なす
経営面積: 1.5ha

取組の経緯と営農転換のポイント等

- ・先代の水稲、麦、施設なすの複合経営を手伝っていたが、平成5年頃、会社を退職し、先代から経営を引き継いだ。
- ・本事業を契機にハウスを1棟増設し、水稲・施設なすの複合経営を行っている。

営農改善のポイント

①作物の変化

- ・本事業を契機にハウスを1棟増設し、施設なすの栽培面積を拡大している。

作付状況の変化

	事業実施前 (ha)	事業実施後 (ha)
水稲	1.2	1.1
麦	1.2	-
施設なす	0.1	0.2



施設なすの栽培状況



貯水槽

②省力化

- ・事業により、用水が整備され、用水管理が省力化されたことから、施設なすの規模拡大が可能となった。

③流通・販売の工夫

- ・施設なすは、規格品をJAなす部会を通じて京阪神方面に出荷し、規格外品を卸売市場へ出荷している。

事業概要

事業種 国営かんがい排水
関係市町 岡山県岡山市、玉野市
受益面積 4,820ha
事業期間 昭和61年度～平成15年度
事業目的 用水改良、排水改良
主要工事 用水機場1ヶ所、用排水機場3ヶ所、
排水機場3ヶ所、用水路24.3km、
排水路5.4km、その他施設一式

位置図



児島湾周辺地区

<問局い合わせ先>

中国四国農政局
農村計画部資源課
電話: 086-224-4511
(内線2562)

(H22年度調査時点)